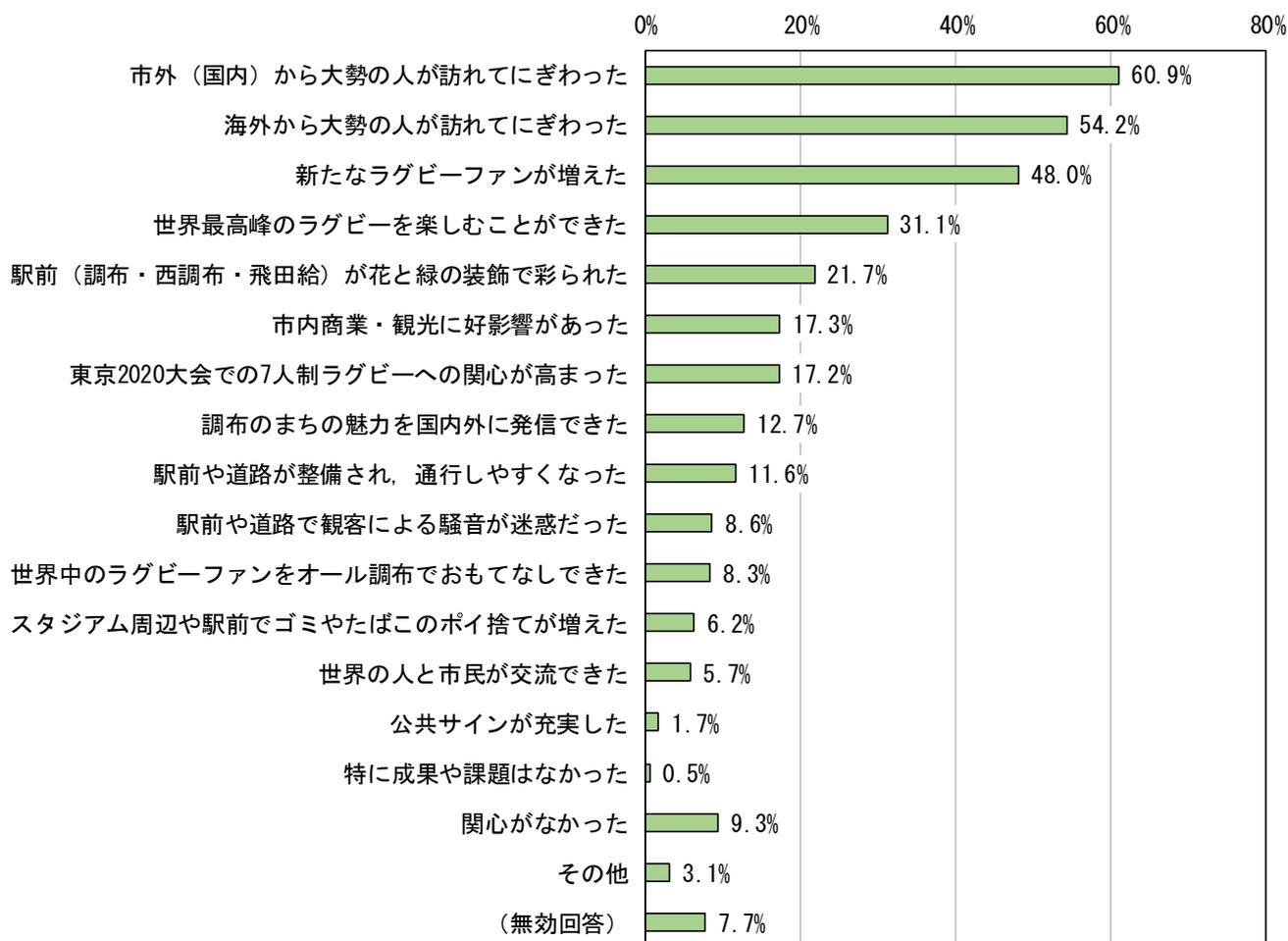


(4) ラグビーワールドカップ2019™日本大会, 東京2020大会

問64) あなたは、ラグビーワールドカップ期間中、市内にどのような効果や課題があったと思いますか。

<全体 (n=1,367) >

○「市外(国内)から大勢の人が訪れてにぎわった」が60.9%で最も高く、次いで「海外から大勢の人が訪れてにぎわった」の54.2%、「新たなラグビーファンが増えた」の48.0%の順となっています。



第3章 調査結果<ラグビーワールドカップ2019™日本大会、東京2020大会>

<年齢層別>

○16～29歳、40～64歳、70歳以上では、「市外（国内）から大勢の人が訪れてにぎわった」、30～39歳、65～69歳では、「海外から大勢の人が訪れてにぎわった」が最も高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,367 100.0%	22 100.0%	92 100.0%	174 100.0%	245 100.0%	241 100.0%	95 100.0%	100 100.0%	198 100.0%	182 100.0%
市外（国内）から大勢の人が訪れてにぎわった	832 60.9%	15 68.2%	61 66.3%	108 62.1%	170 69.4%	157 65.1%	63 66.3%	47 47.0%	105 53.0%	98 53.8%
海外から大勢の人が訪れてにぎわった	741 54.2%	12 54.5%	51 55.4%	111 63.8%	157 64.1%	135 56.0%	49 51.6%	50 50.0%	89 44.9%	80 44.0%
新たなラグビーファンが増えた	656 48.0%	10 45.5%	36 39.1%	81 46.6%	138 56.3%	114 47.3%	50 52.6%	42 42.0%	90 45.5%	87 47.8%
世界最高峰のラグビーを楽しむことができた	425 31.1%	8 36.4%	27 29.3%	40 23.0%	88 35.9%	82 34.0%	24 25.3%	26 26.0%	68 34.3%	58 31.9%
駅前（調布・西調布・飛田給）が花と緑の装飾で彩られた	297 21.7%	1 4.5%	16 17.4%	29 16.7%	55 22.4%	47 19.5%	24 25.3%	20 20.0%	49 24.7%	53 29.1%
市内商業・観光に好影響があった	237 17.3%	7 31.8%	14 15.2%	36 20.7%	41 16.7%	45 18.7%	21 22.1%	19 19.0%	24 12.1%	28 15.4%
東京2020大会での7人制ラグビーへの関心が高まった	235 17.2%	3 13.6%	17 18.5%	26 14.9%	41 16.7%	38 15.8%	18 18.9%	15 15.0%	33 16.7%	41 22.5%
調布のまちの魅力を国内外に発信できた	174 12.7%	1 4.5%	6 6.5%	16 9.2%	25 10.2%	28 11.6%	11 11.6%	10 10.0%	34 17.2%	40 22.0%
駅前や道路が整備され、通行しやすくなった	159 11.6%	1 4.5%	7 7.6%	19 10.9%	29 11.8%	25 10.4%	5 5.3%	9 9.0%	30 15.2%	33 18.1%
関心がなかった	127 9.3%	2 9.1%	13 14.1%	23 13.2%	16 6.5%	20 8.3%	7 7.4%	9 9.0%	18 9.1%	14 7.7%
駅前や道路で観客による騒音が迷惑だった	117 8.6%	4 18.2%	14 15.2%	19 10.9%	11 4.5%	28 11.6%	8 8.4%	13 13.0%	15 7.6%	2 1.1%
世界中のラグビーファンをオール調布でおもてなしできた	113 8.3%	1 4.5%	4 4.3%	18 10.3%	17 6.9%	16 6.6%	9 9.5%	6 6.0%	20 10.1%	22 12.1%
スタジアム周辺や駅前でゴミやたばこのポイ捨てが増えた	85 6.2%	4 18.2%	12 13.0%	12 6.9%	11 4.5%	18 7.5%	4 4.2%	4 4.0%	12 6.1%	6 3.3%
世界のひとと市民が交流できた	78 5.7%	0 0.0%	7 7.6%	7 4.0%	18 7.3%	21 8.7%	4 4.2%	5 5.0%	10 5.1%	6 3.3%
公共サインが充実した	23 1.7%	0 0.0%	2 2.2%	4 2.3%	7 2.9%	4 1.7%	3 3.2%	0 0.0%	2 1.0%	1 0.5%
特に成果や課題はなかった	7 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.4%	1 0.4%	1 1.1%	2 2.0%	1 0.5%	0 0.0%
その他	42 3.1%	0 0.0%	2 2.2%	5 2.9%	8 3.3%	12 5.0%	4 4.2%	2 2.0%	6 3.0%	2 1.1%
（無効回答）	105 7.7%	0 0.0%	5 5.4%	14 8.0%	12 4.9%	13 5.4%	4 4.2%	12 12.0%	17 8.6%	27 14.8%

（上段：実数（人）、下段：構成比）

回答割合が最も高い：

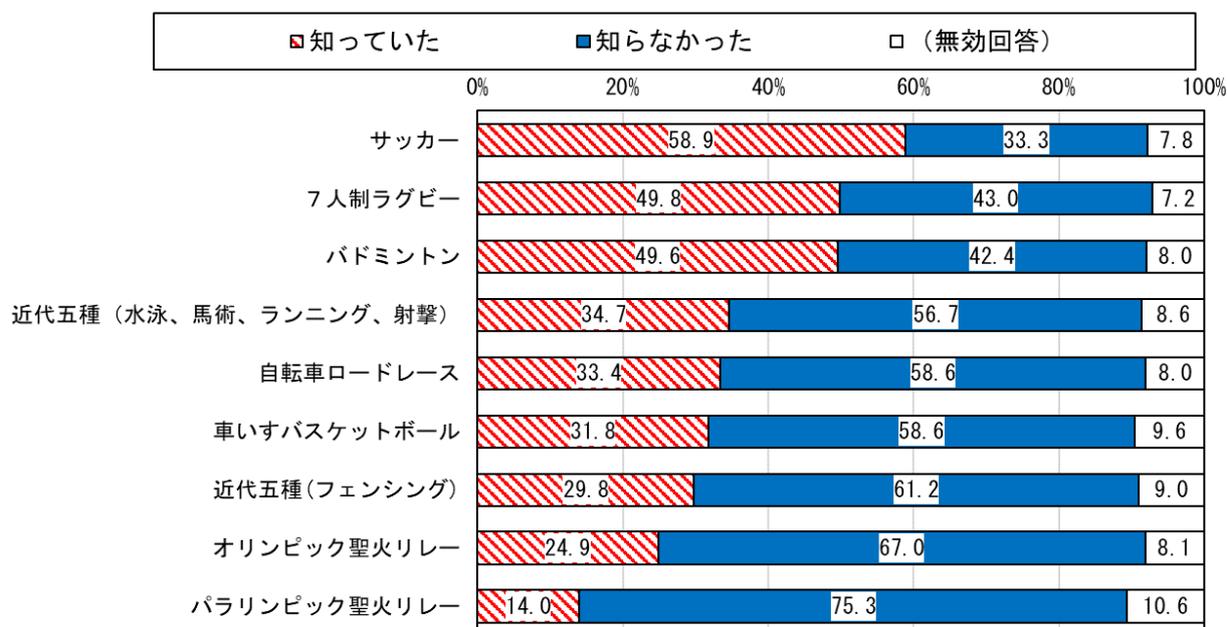
回答割合が2番目に高い：

問 65) あなたは，市内で東京2020大会の次の競技種目等が実施されることを知っていますか。

<全体 (n=1,367) >

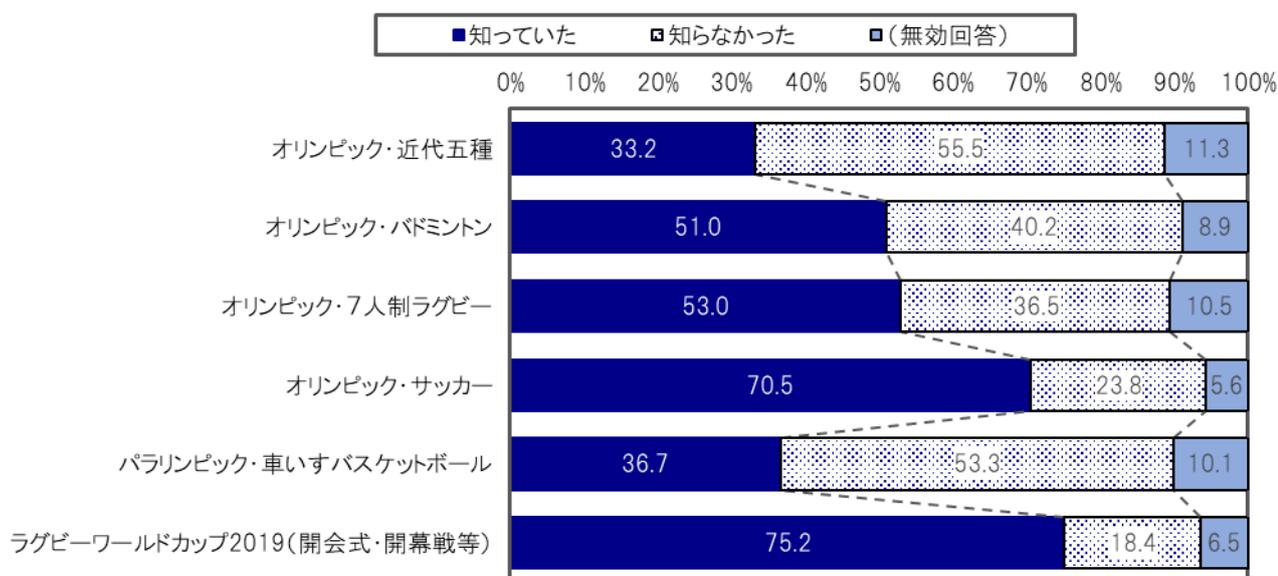
○知っていた競技は，「サッカー」が58.9%で最も高く，次いで「7人制ラグビー」の49.8%，「バドミントン」の49.6%の順となっています。

○また，知らなかった競技では，「パラリンピック聖火リレー」が75.3%で最も高く，次いで「オリンピック聖火リレー」の67.0%，「近代五種（フェンシング）」の61.2%の順となっています。



参考 「平成30年度調布市民意識調査」 調布市で行われる競技種目・大会についての認知度

<全体 (n=1,083) >

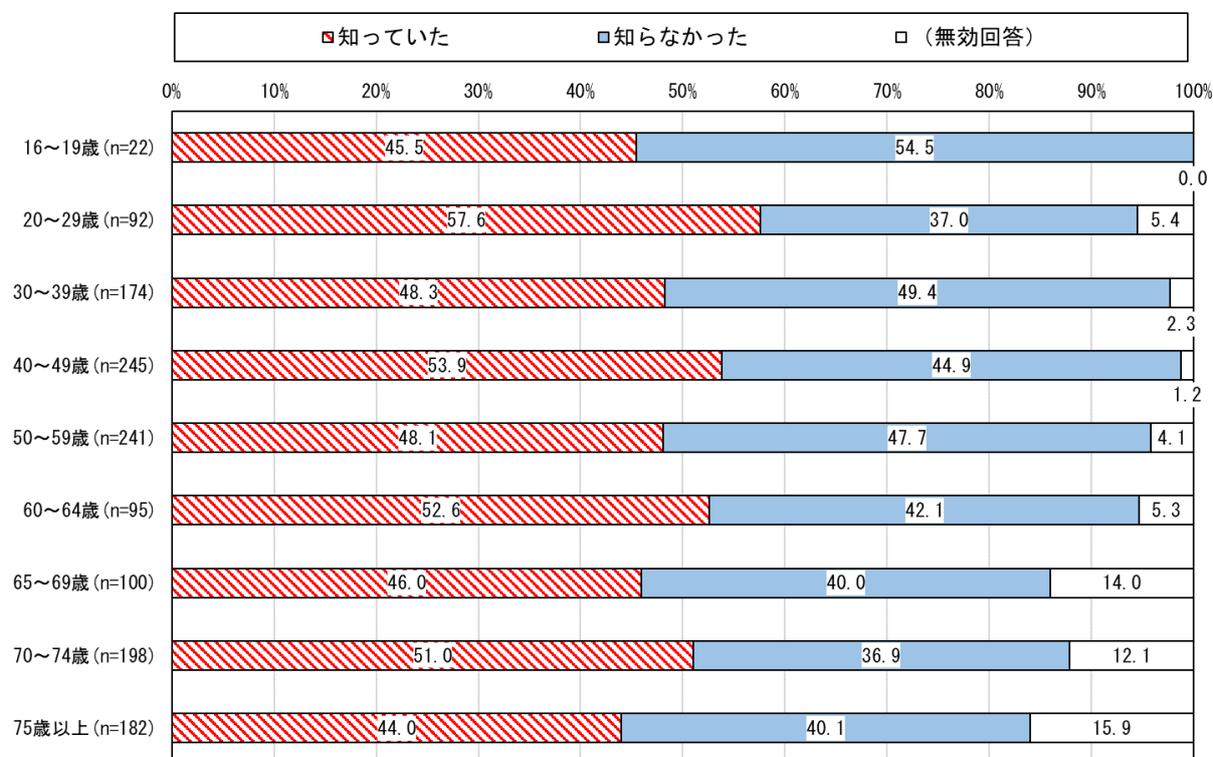


<年齢層別>

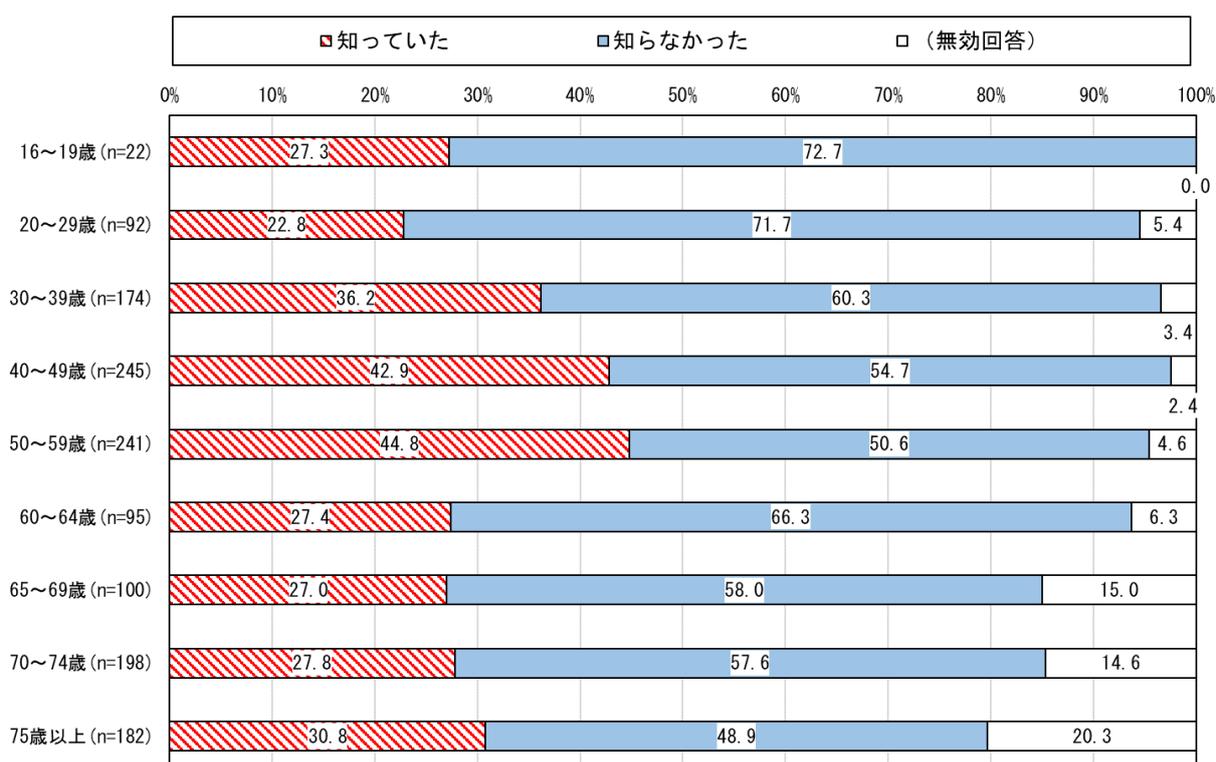
○サッカーでは、いずれの年齢層も「知っていた」が50%以上を占めています。

○近代五種（水泳, 馬術, ランニング, 射撃）, 近代五種（フェンシング）の「知っていた」は、40～59歳が他の年齢層に比べてやや高くなっています。

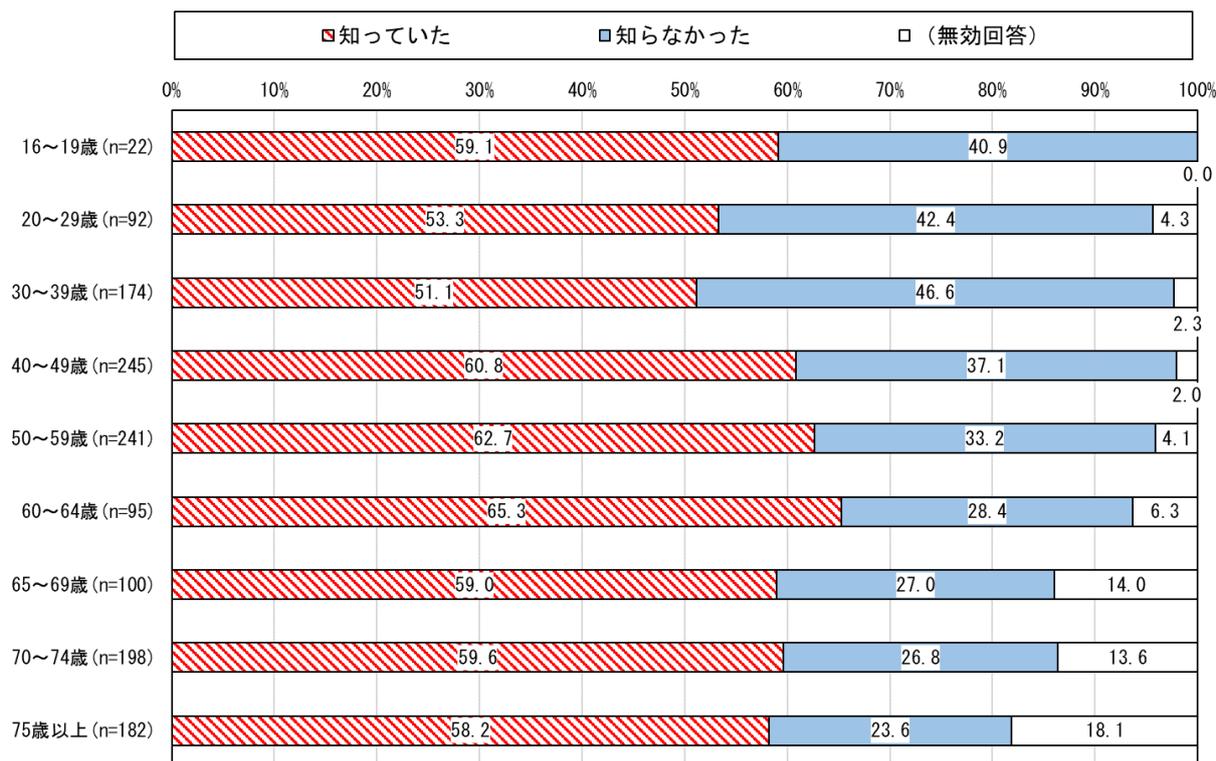
ア 7人制ラグビー



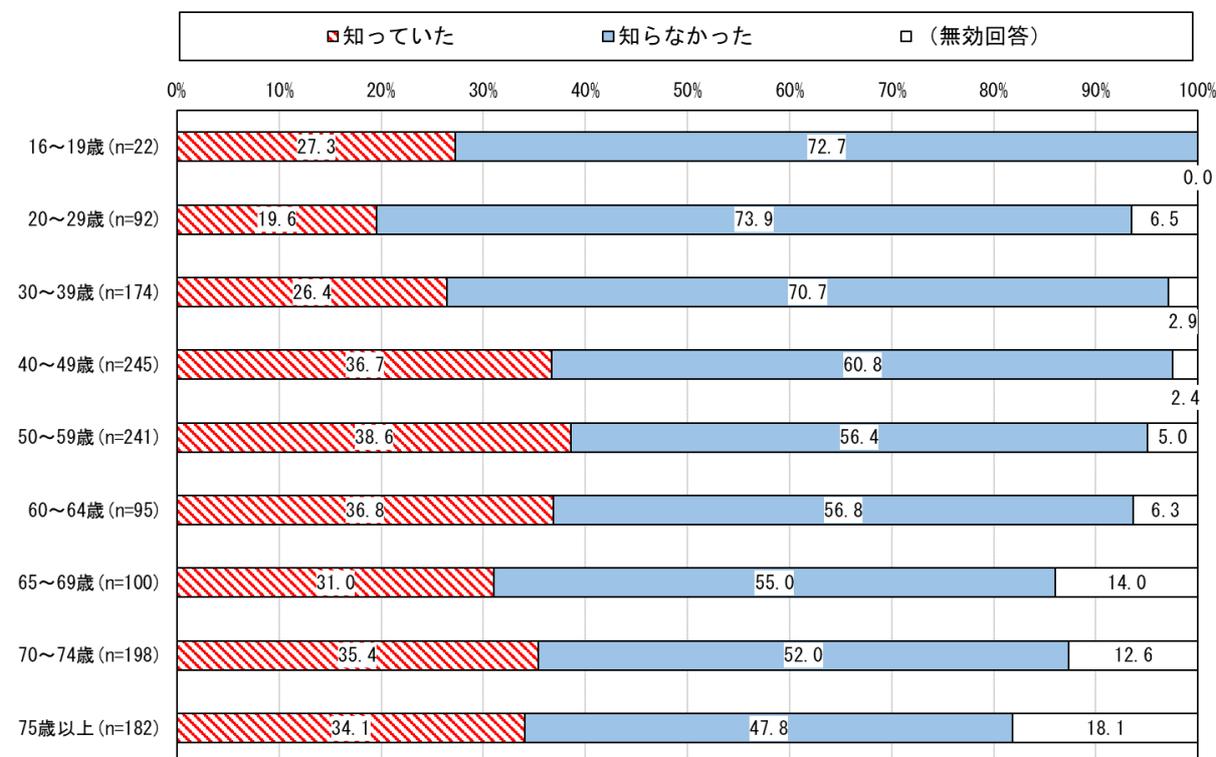
イ 近代五種（水泳, 馬術, ランニング, 射撃）



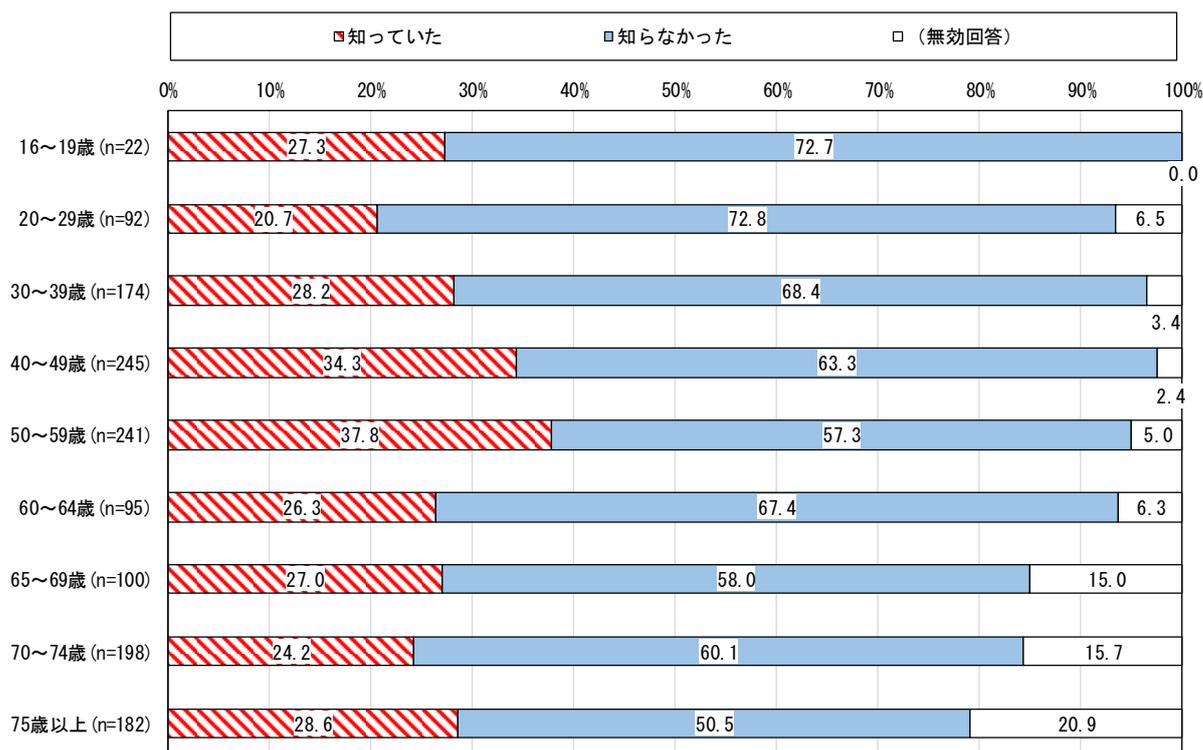
ウ サッカー



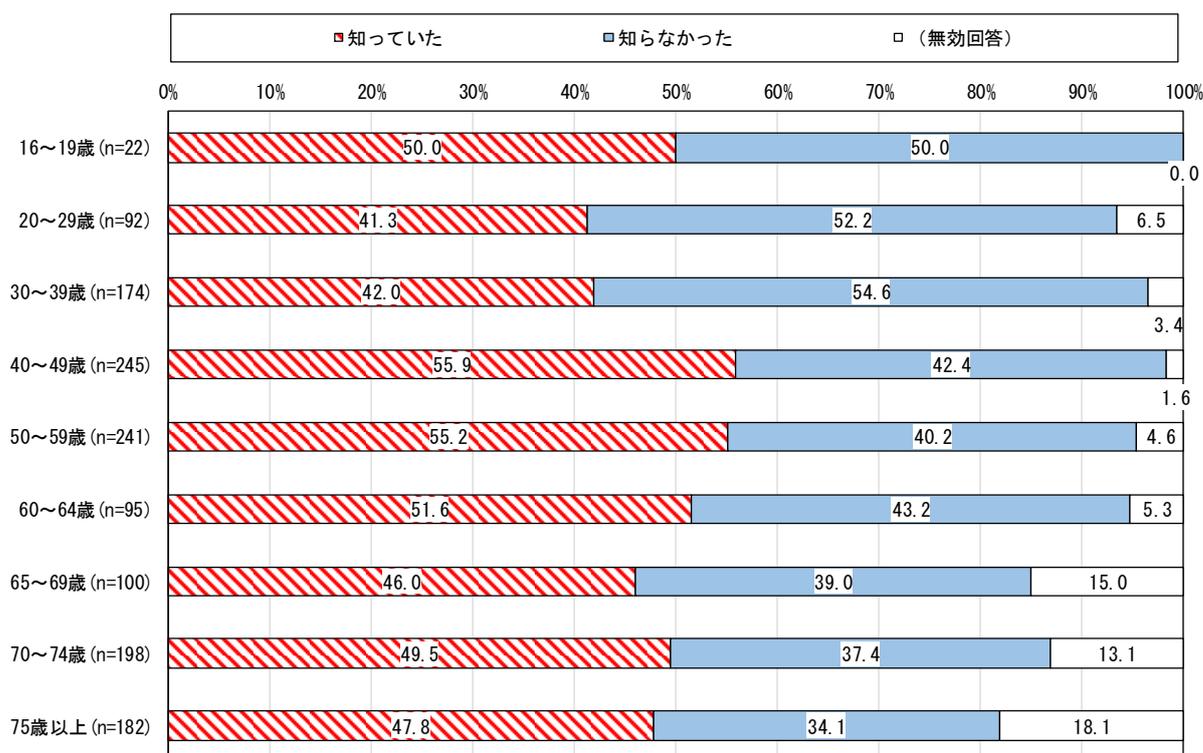
エ 自転車ロードレース



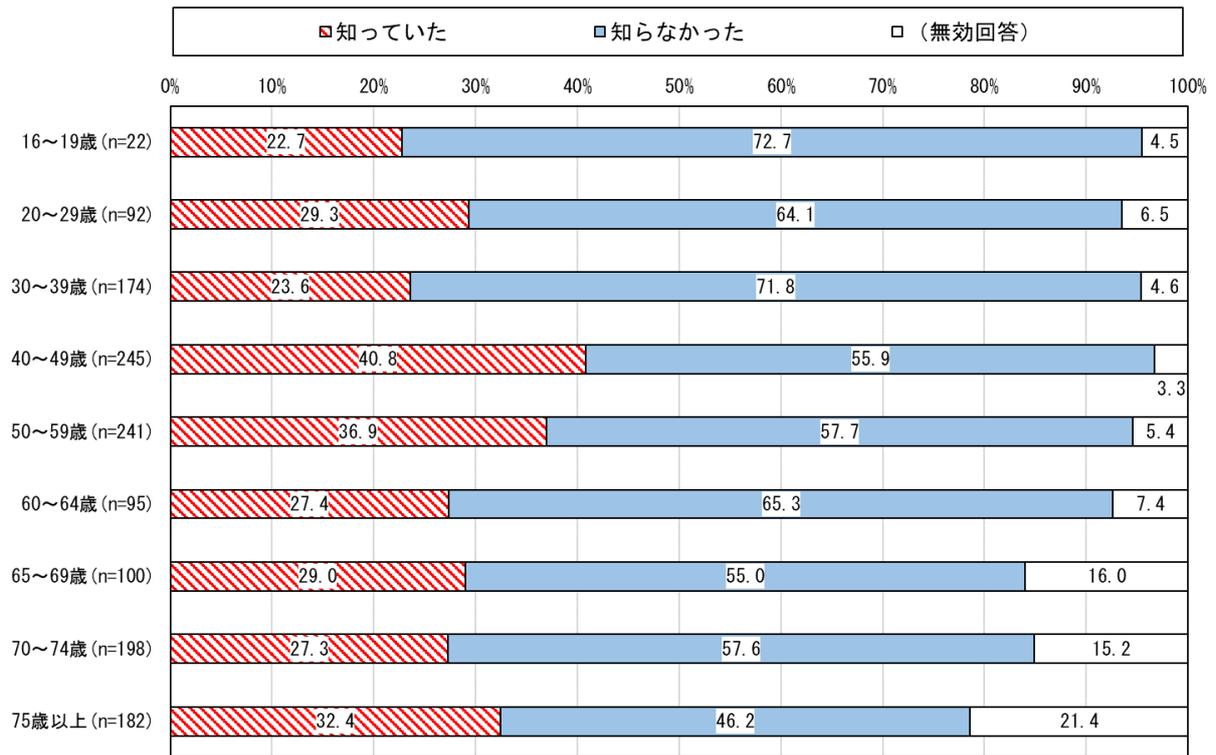
オ 近代五種 (フェンシング)



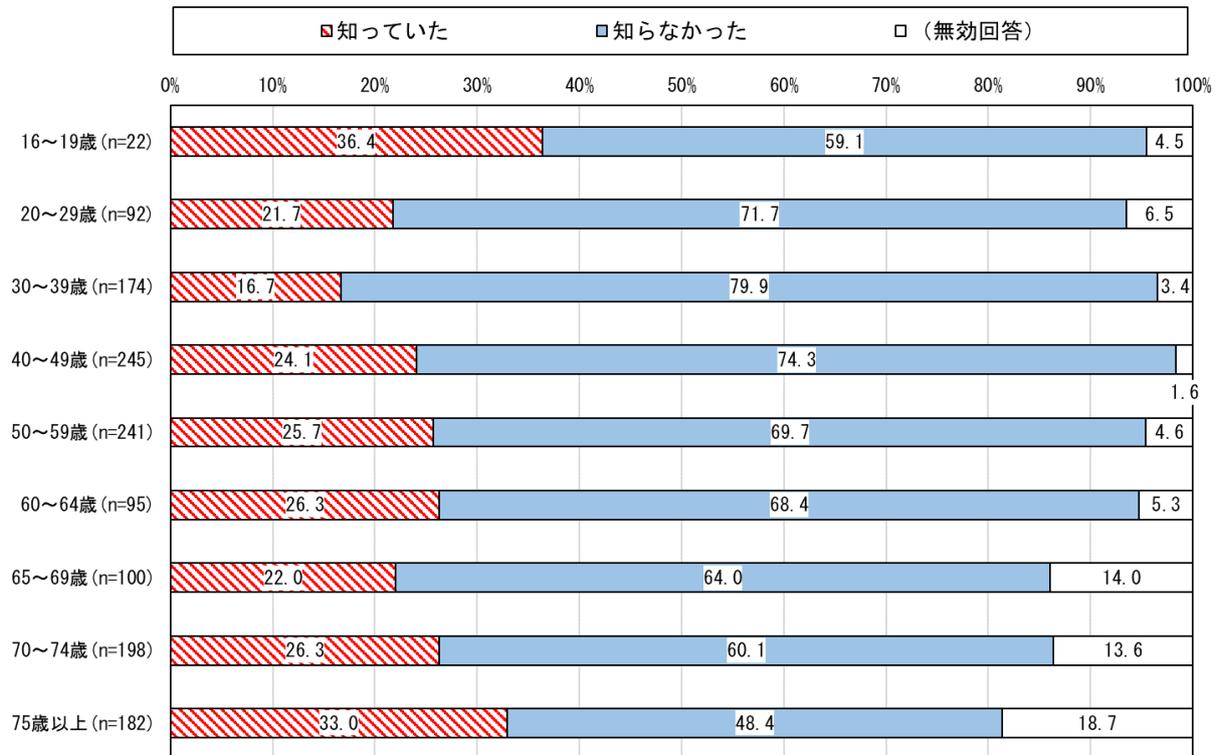
カ バドミントン



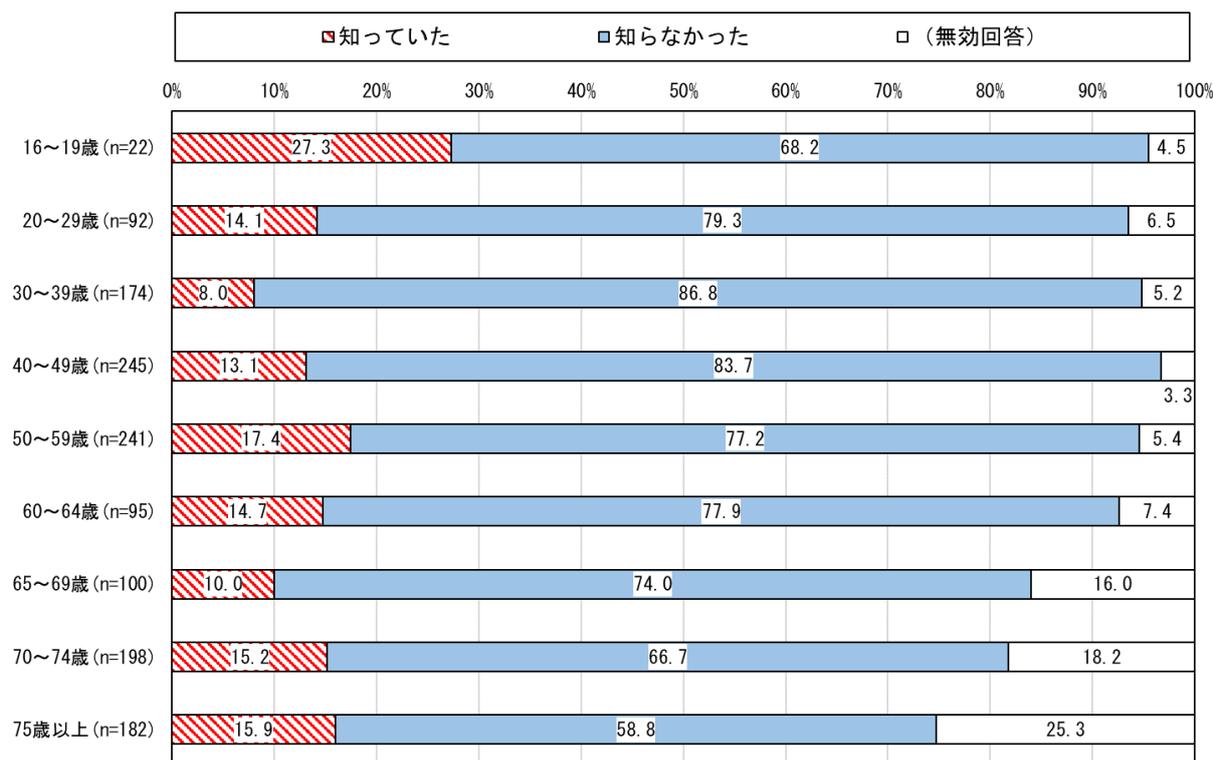
キ 車いすバスケットボール



ク オリンピック聖火リレー



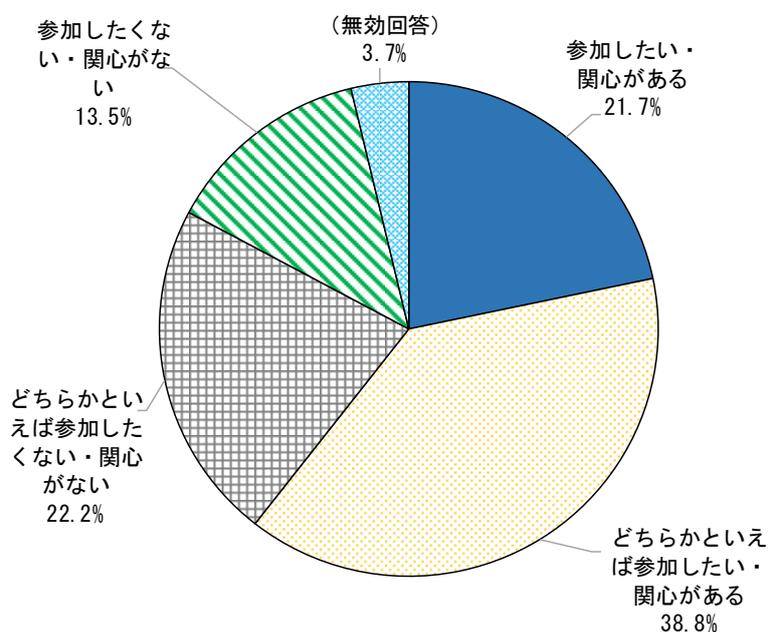
ケ パラリンピック聖火リレー



問 66) あなたは、調布市における東京2020大会に関連した取組（スポーツ・健康イベント、競技会場やパブリックビューイング会場での観戦など）に参加したい、または関心がありますか。

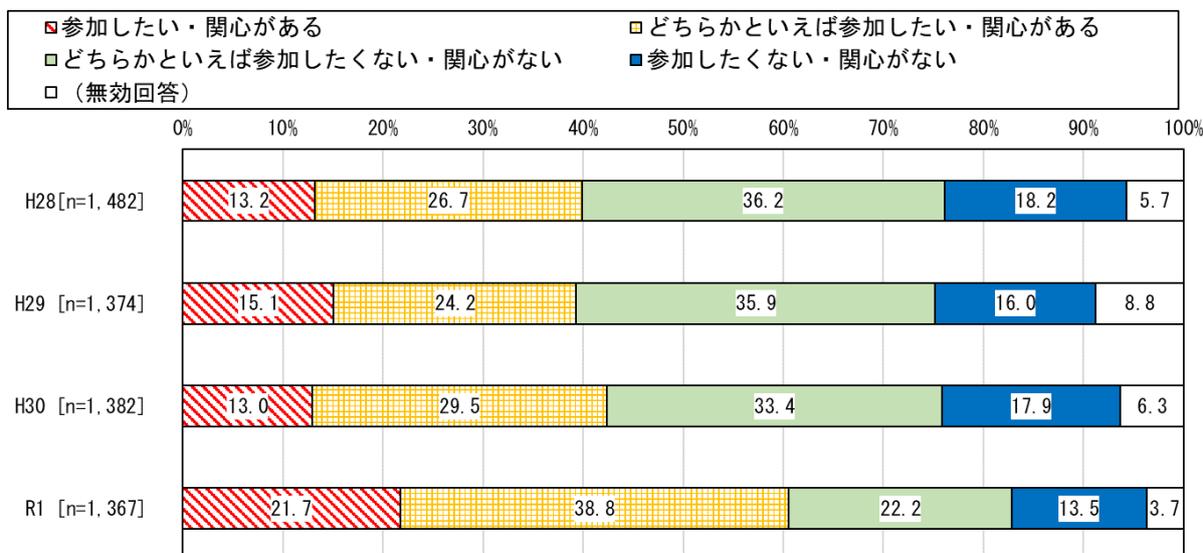
<全体 (n=1,367) >

- 「参加したい、または関心がある」が21.7%、「どちらかといえば参加したい、または関心がある」が38.8%で、合計60.5%となっています。
- 「どちらかといえば参加したくない、または関心がない」が22.2%、「参加したくない、または関心がない」が13.5%で、合計35.7%となっています。



<経年比較>

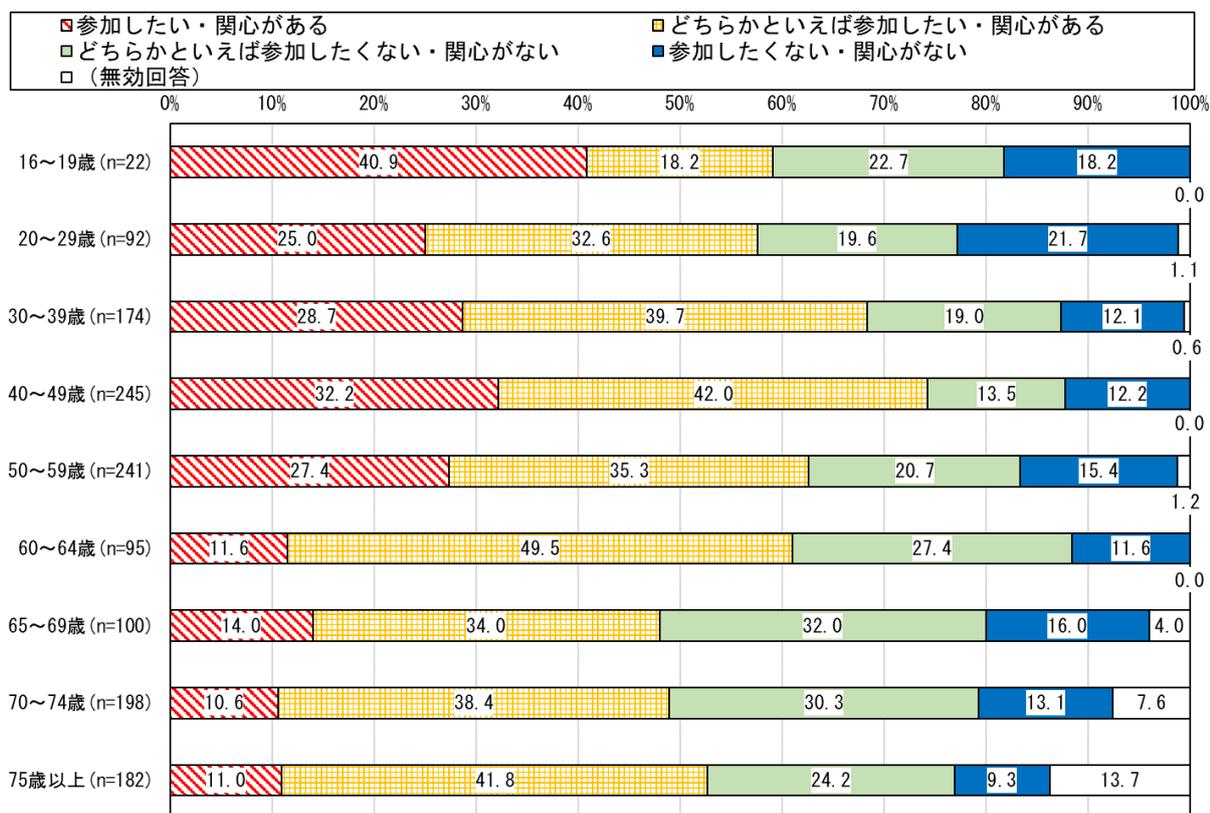
○令和元年度の「参加したい, または関心がある」と「どちらかといえば参加したい, または関心がある」の合計は, 平成28年度の39.9%と比べて令和元年度は60.5%と, 20.6ポイント増加しています。



<年齢層別>

○「参加したい, または関心がある」と「どちらかといえば参加したい, または関心がある」の合計は, 40~49歳が74.2%で最も高くなっています。

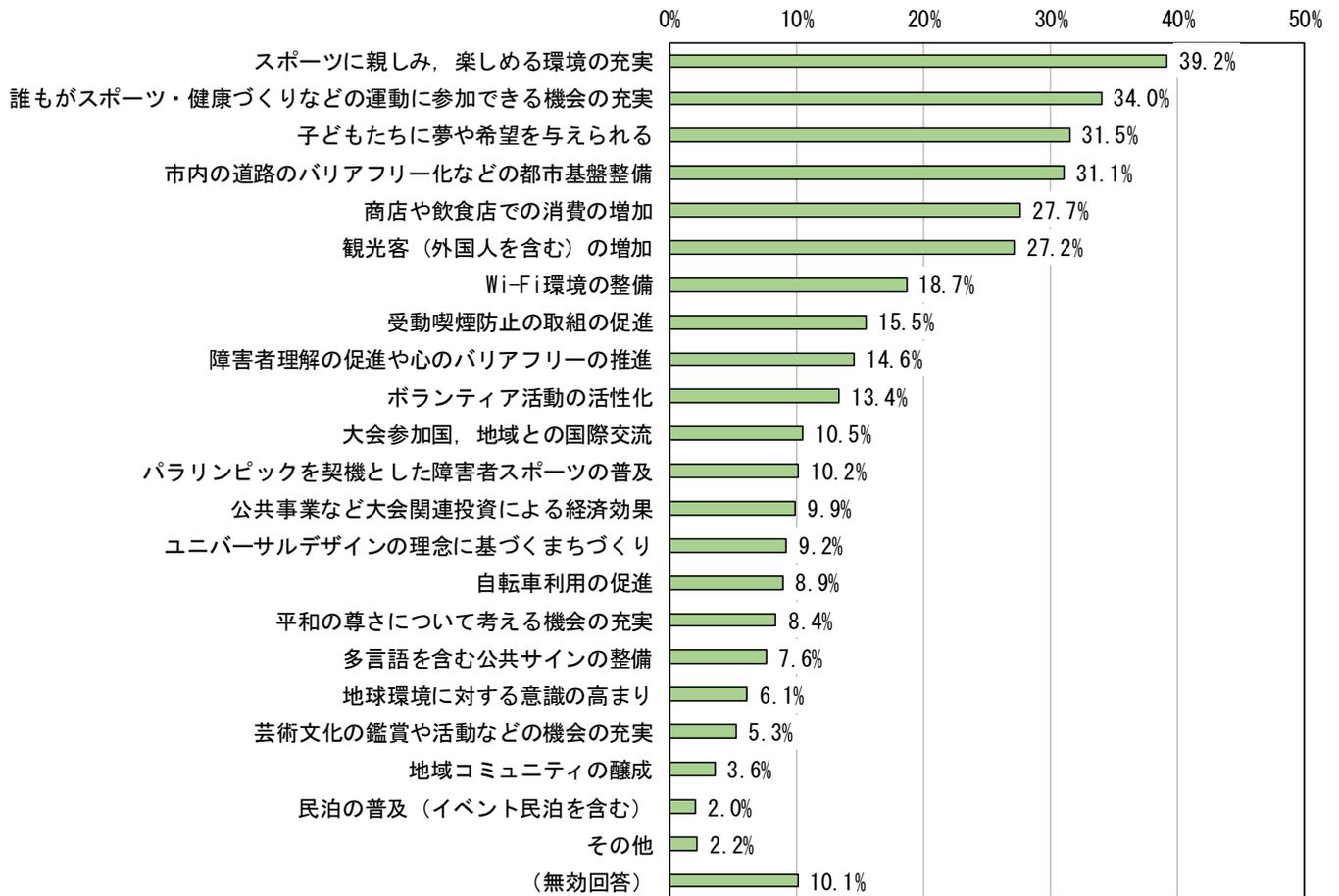
○一方, 「どちらかといえば参加したくない, または関心がない」と「参加したくない, または関心がない」の合計は, 65~69歳が48.0%で最も高くなっています。



問67) あなたは、東京2020大会を通じて、調布市のまちづくりにどのような効果があることを期待しますか。

<全体 (n=1,367) >

○「パブリックビューイングの開催などによるスポーツに親しみ、楽しめる環境の充実」が39.2%で最も高く、次いで「子どもから高齢者、障害者など、だれもがスポーツ・健康づくりなどの運動に参加できる機会の充実」の34.0%、「子どもたちに夢や希望を与えられる」が31.5%の順となっています。



<年齢層別>

○16～64歳では、「パブリックビューイングの開催などによるスポーツに親しみ、楽しめる環境の充実」、65歳以上では「子どもから高齢者、障害者など、だれもがスポーツ・健康づくりなどの運動に参加できる機会の充実」などが最も高くなっています。

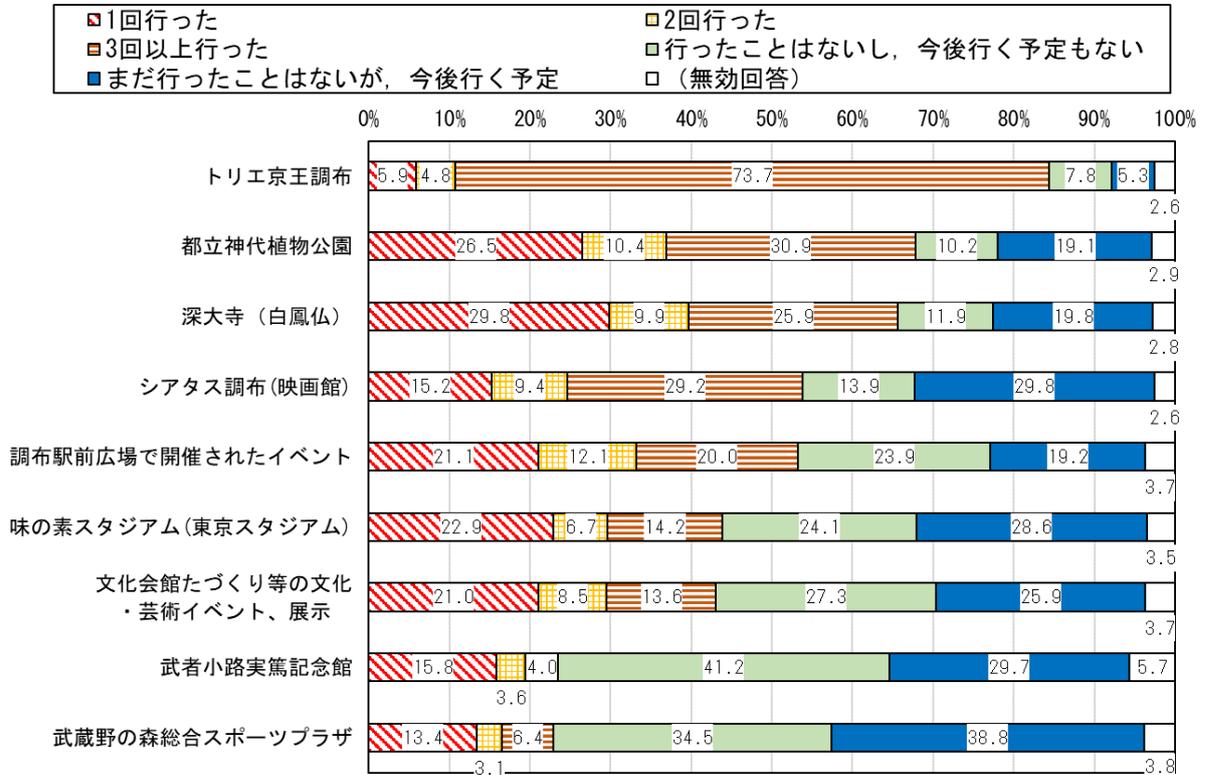
選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,367 100.0%	22 100.0%	92 100.0%	174 100.0%	245 100.0%	241 100.0%	95 100.0%	100 100.0%	198 100.0%	182 100.0%
パブリックビューイングの開催などによるスポーツに親しみ、楽しめる環境の充実	536 39.2%	11 50.0%	36 39.1%	81 46.6%	125 51.0%	109 45.2%	40 42.1%	31 31.0%	51 25.8%	47 25.8%
子どもから高齢者、障害者など、だれもがスポーツ・健康づくりなどの運動に参加できる機会の充実	465 34.0%	6 27.3%	19 20.7%	51 29.3%	75 30.6%	79 32.8%	30 31.6%	37 37.0%	81 40.9%	79 43.4%
子どもたちに夢や希望を与えられる	431 31.5%	7 31.8%	24 26.1%	55 31.6%	83 33.9%	66 27.4%	24 25.3%	29 29.0%	78 39.4%	61 33.5%
競技会場周辺をはじめとした、市内の道路のバリアフリー化などの都市基盤整備	425 31.1%	8 36.4%	18 19.6%	45 25.9%	77 31.4%	80 33.2%	28 29.5%	37 37.0%	62 31.3%	66 36.3%
商店や飲食店での消費の増加	378 27.7%	7 31.8%	30 32.6%	65 37.4%	75 30.6%	75 31.1%	30 31.6%	22 22.0%	40 20.2%	32 17.6%
観光客（外国人を含む）の増加	372 27.2%	5 22.7%	34 37.0%	61 35.1%	80 32.7%	68 28.2%	29 30.5%	20 20.0%	32 16.2%	42 23.1%
Wi-Fi環境の整備	255 18.7%	8 36.4%	23 25.0%	53 30.5%	67 27.3%	51 21.2%	18 18.9%	7 7.0%	18 9.1%	8 4.4%
受動喫煙防止の取組の促進	212 15.5%	6 27.3%	14 15.2%	24 13.8%	40 16.3%	39 16.2%	14 14.7%	9 9.0%	27 13.6%	36 19.8%
障害者理解の促進や心のバリアフリーの推進	199 14.6%	2 9.1%	10 10.9%	16 9.2%	30 12.2%	40 16.6%	17 17.9%	11 11.0%	35 17.7%	36 19.8%
ボランティア活動の活性化	183 13.4%	3 13.6%	6 6.5%	12 6.9%	36 14.7%	40 16.6%	16 16.8%	6 6.0%	32 16.2%	30 16.5%
大会参加国、地域との国際交流	144 10.5%	3 13.6%	10 10.9%	26 14.9%	26 10.6%	22 9.1%	18 18.9%	7 7.0%	12 6.1%	20 11.0%
パラリンピックを契機とした障害者スポーツの普及	139 10.2%	3 13.6%	6 6.5%	14 8.0%	10 4.1%	22 9.1%	13 13.7%	14 14.0%	34 17.2%	22 12.1%
公共事業など大会関連投資による経済効果	135 9.9%	2 9.1%	6 6.5%	20 11.5%	32 13.1%	21 8.7%	9 9.5%	11 11.0%	18 9.1%	14 7.7%
ユニバーサルデザインの理念に基づくまちづくり	126 9.2%	4 18.2%	6 6.5%	26 14.9%	25 10.2%	28 11.6%	9 9.5%	14 14.0%	7 3.5%	7 3.8%
自転車利用（レンタサイクル・シェアサイクル、自転車走行空間の整備を含む）の促進	122 8.9%	1 4.5%	9 9.8%	14 8.0%	26 10.6%	18 7.5%	7 7.4%	9 9.0%	24 12.1%	13 7.1%
平和の尊さについて考える機会の充実	115 8.4%	0 0.0%	5 5.4%	9 5.2%	19 7.8%	21 8.7%	7 7.4%	11 11.0%	17 8.6%	26 14.3%
多言語を含む公共サイン※3の整備	104 7.6%	3 13.6%	8 8.7%	12 6.9%	22 9.0%	23 9.5%	8 8.4%	4 4.0%	7 3.5%	16 8.8%
地球環境に対する意識の高まり	84 6.1%	0 0.0%	4 4.3%	7 4.0%	11 4.5%	19 7.9%	2 2.1%	7 7.0%	16 8.1%	18 9.9%
芸術文化の鑑賞や活動などの機会の充実	72 5.3%	3 13.6%	3 3.3%	7 4.0%	8 3.3%	14 5.8%	4 4.2%	8 8.0%	14 7.1%	11 6.0%
地域コミュニティの醸成	49 3.6%	0 0.0%	3 3.3%	8 4.6%	10 4.1%	10 4.1%	2 2.1%	2 2.0%	5 2.5%	8 4.4%
民泊の普及（イベント民泊を含む）	28 2.0%	0 0.0%	5 5.4%	6 3.4%	3 1.2%	4 1.7%	5 5.3%	2 2.0%	2 1.0%	1 0.5%
その他	30 2.2%	0 0.0%	3 3.3%	4 2.3%	9 3.7%	2 0.8%	0 0.0%	2 2.0%	7 3.5%	2 1.1%
（無効回答）	138 10.1%	1 4.5%	6 6.5%	11 6.3%	14 5.7%	18 7.5%	7 7.4%	11 11.0%	31 15.7%	33 18.1%

（上段：実数（人）、下段：構成比）
 回答割合が最も高い：
 回答割合が2番目に高い：

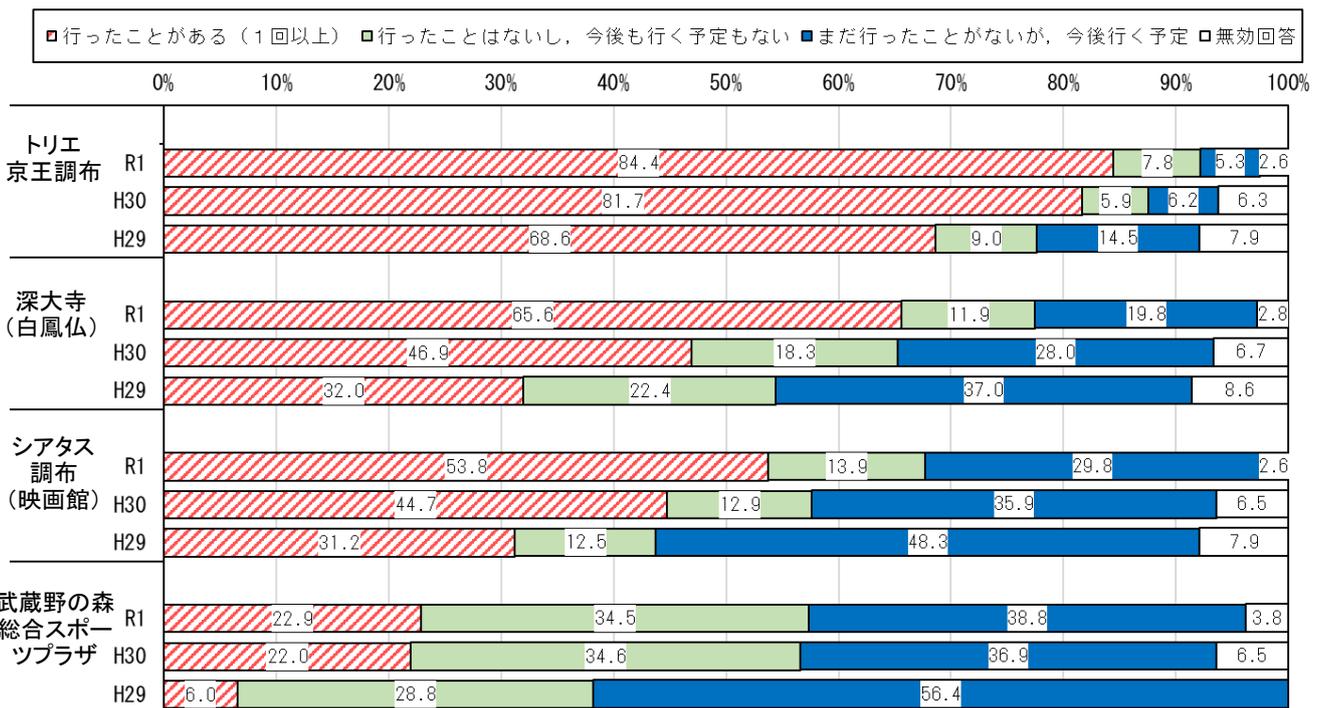
問68) あなたは、おおむねこの1年間に次の場所やイベントに行ったことがありますか。

<全体 (n=1,367) >

- トリエ京王調布では、「1回行った」、「2回行った」、「3回以上行った」の合計が84.4%を占めています。
- 「武蔵野の森総合スポーツプラザ」は「まだ行ったことはないが、今後行く予定」が38.8%となっています。



参考 トリエ京王調布・深大寺・シアタス調布・武蔵野の森総合スポーツプラザへの訪問・利用経験

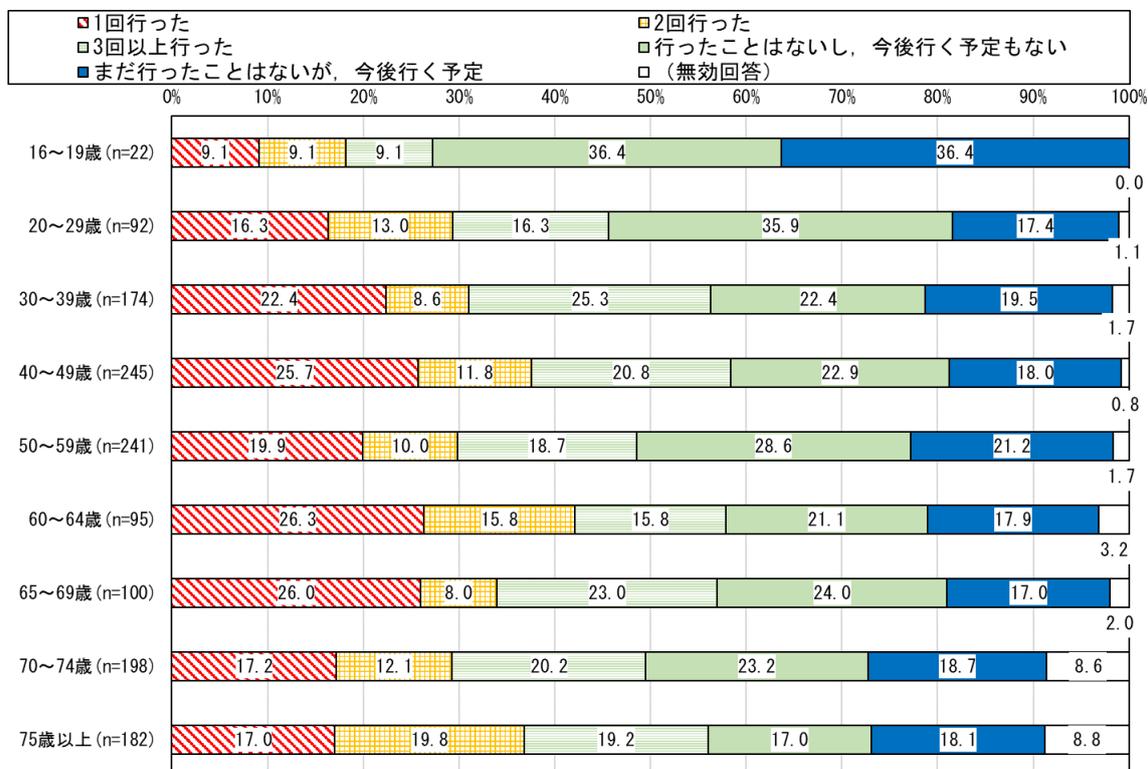


「平成29年度調布市民意識調査」 平成29年の話題・トピックスへの訪問経験・意向、
「調布市基本計画策定に関する市民アンケート調査 平成30年度版」 場所やイベントの訪問経験・意向 を元に作成

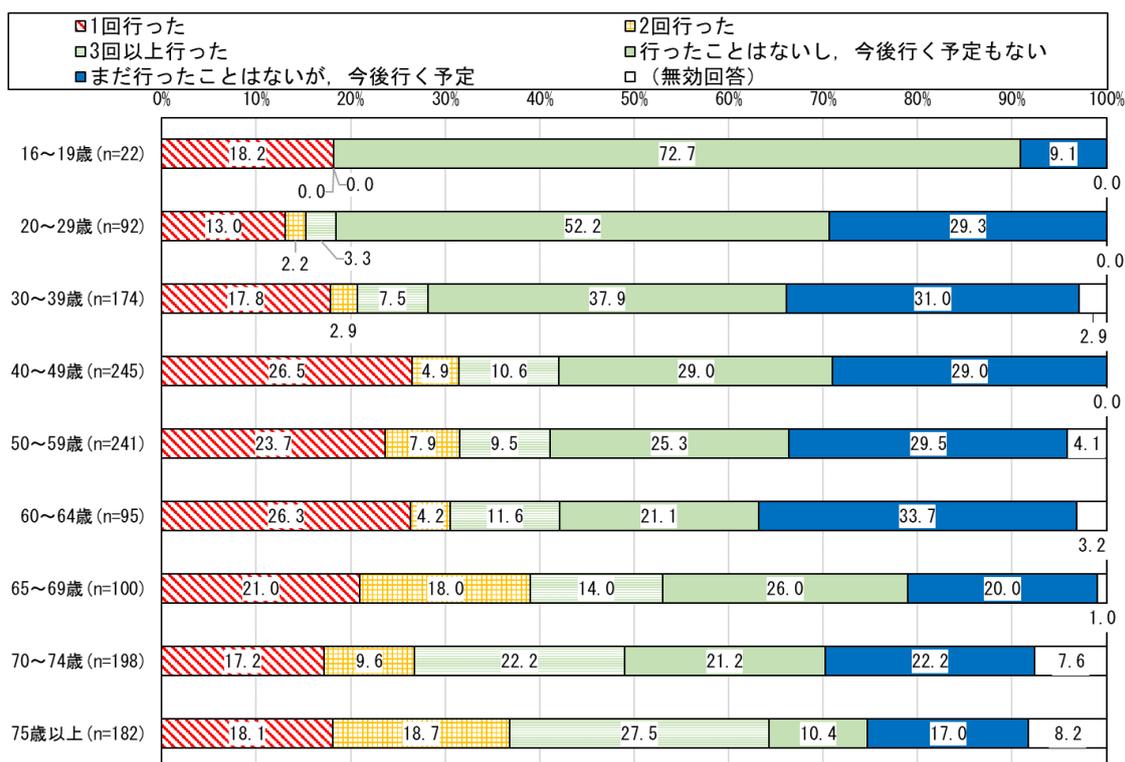
<年齢層別>

○トリエ京王調布では、40～49歳が「1回行った」、「2回行った」、「3回以上行った」の合計が95.5%で最も高く、次いで30～39歳の91.9%、20～29歳の90.2%の順となっています。

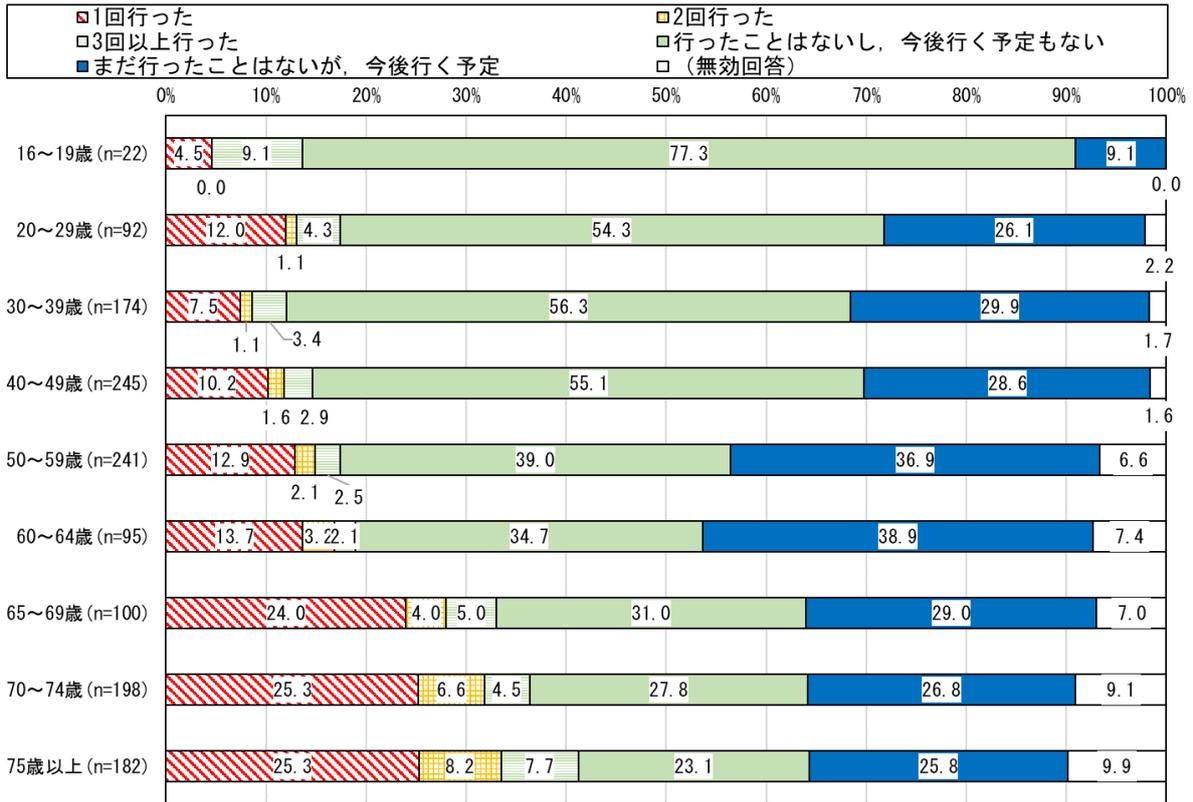
ア 調布駅前広場で開催されたイベント



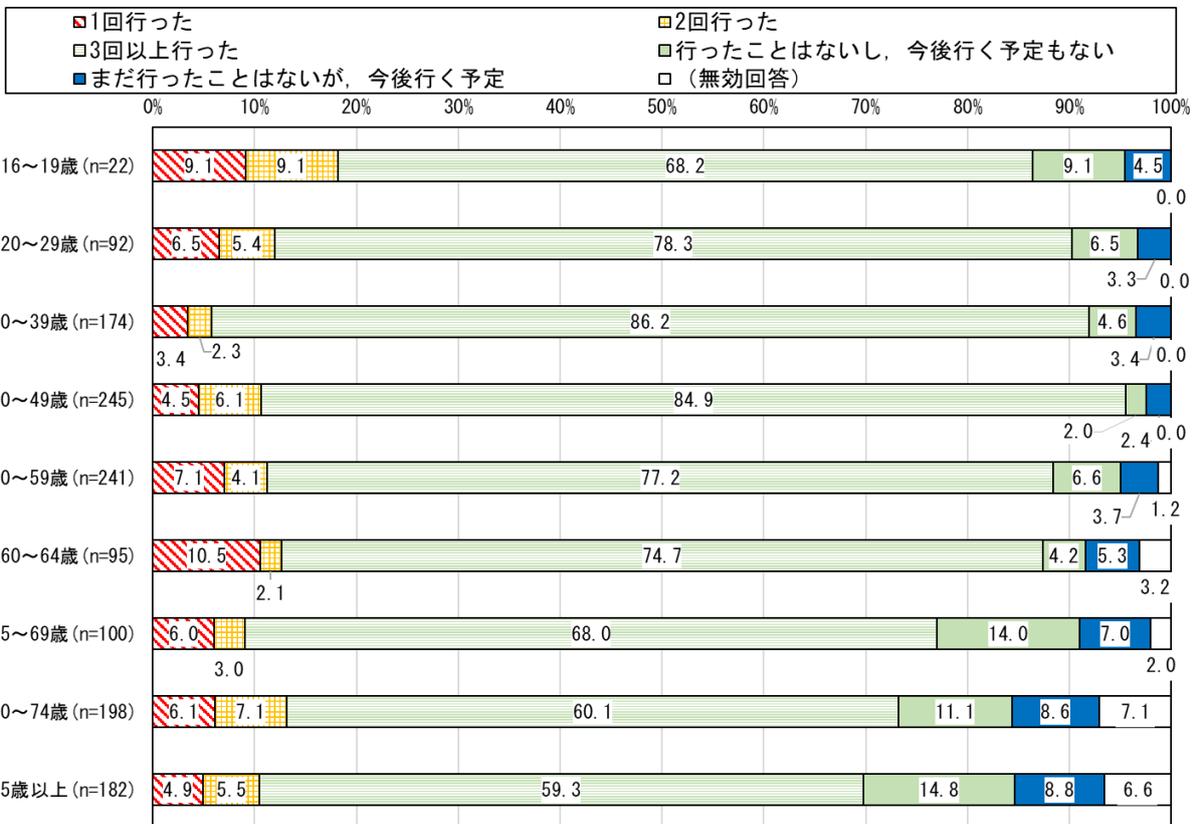
イ 文化会館たづくり等の文化・芸術イベント, 展示



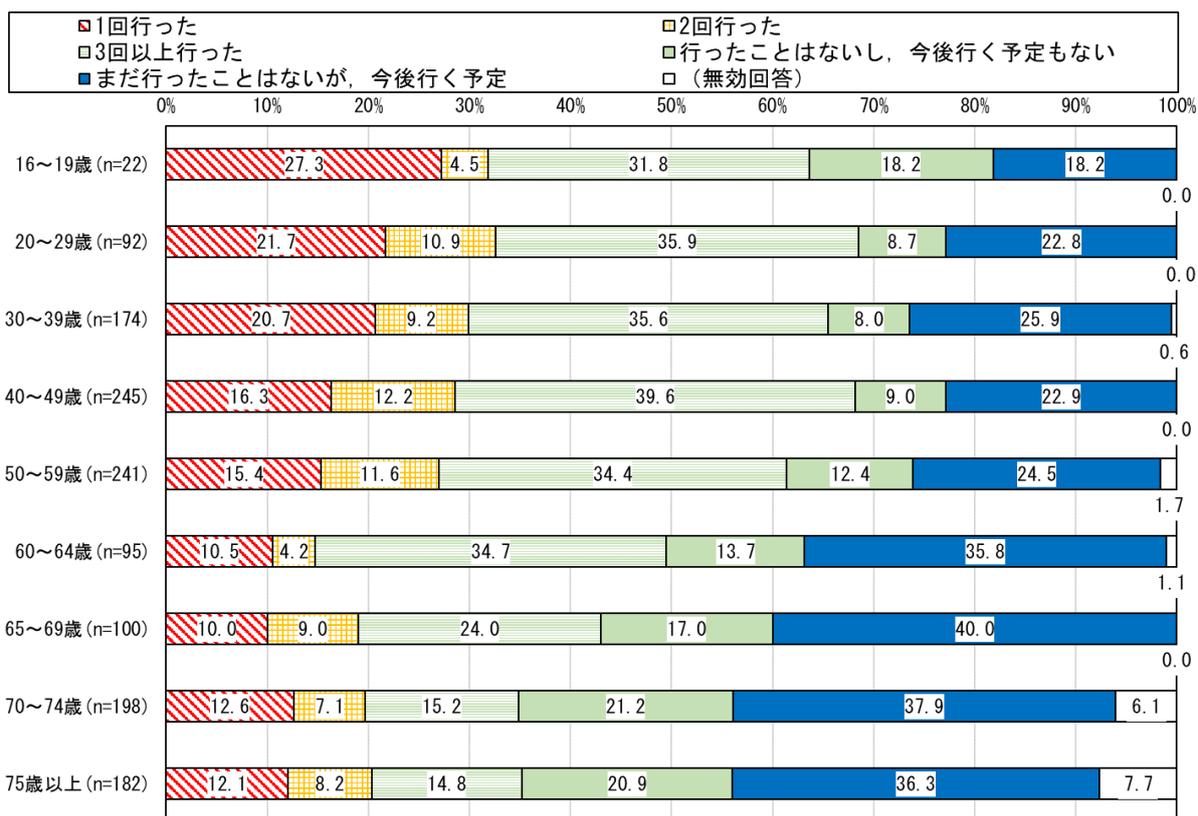
ウ 武者小路実篤記念館



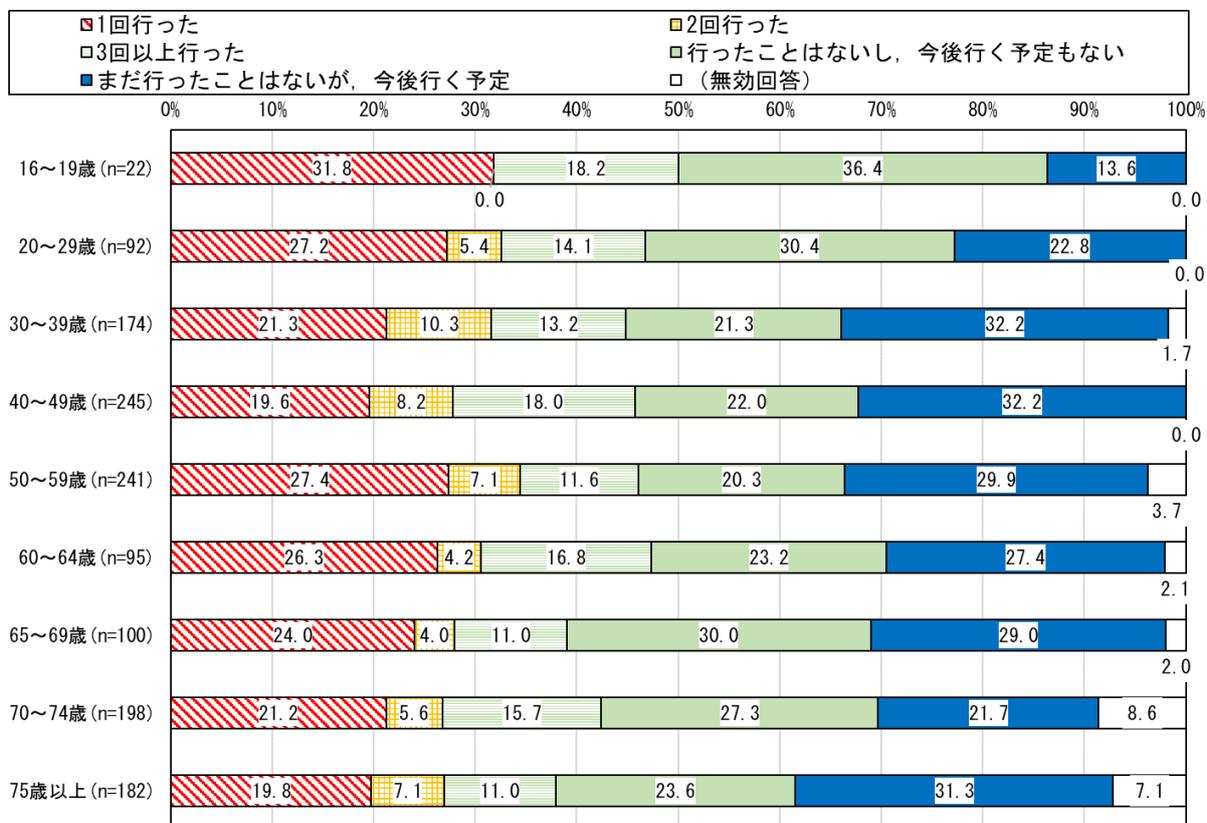
エ トリエ京王調布



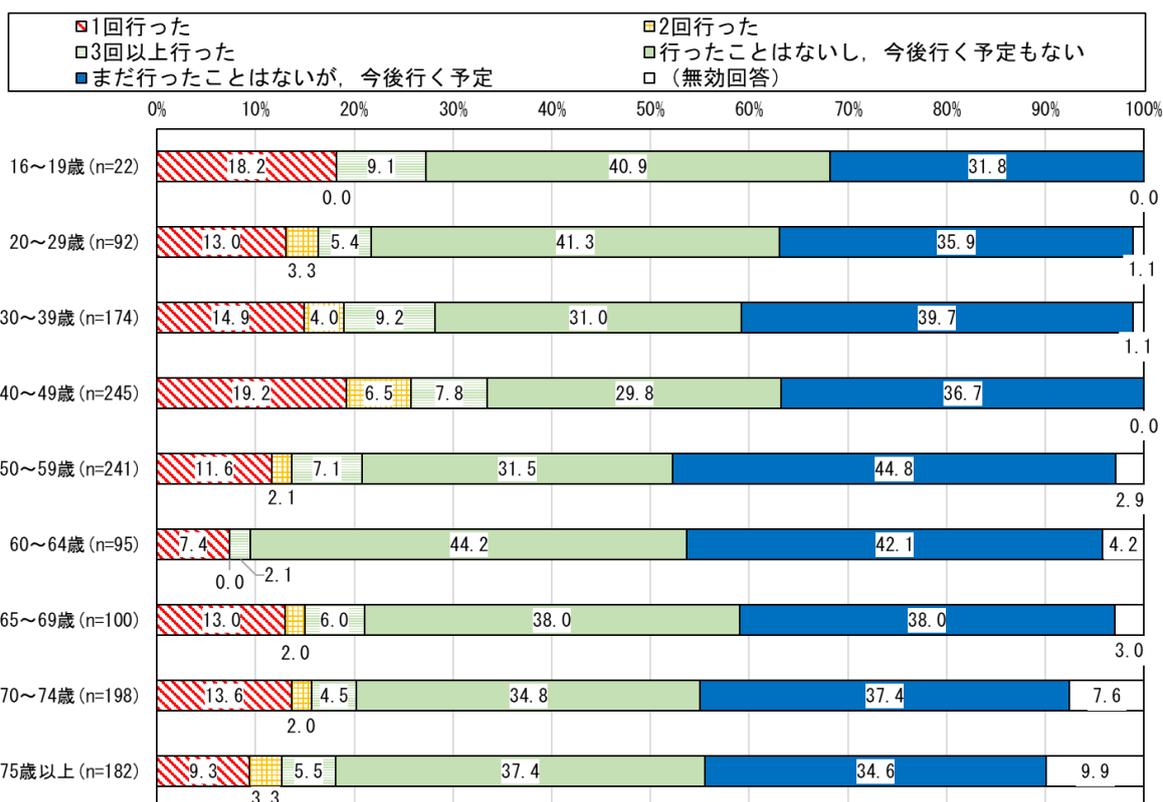
オ シアタス調布(映画館)



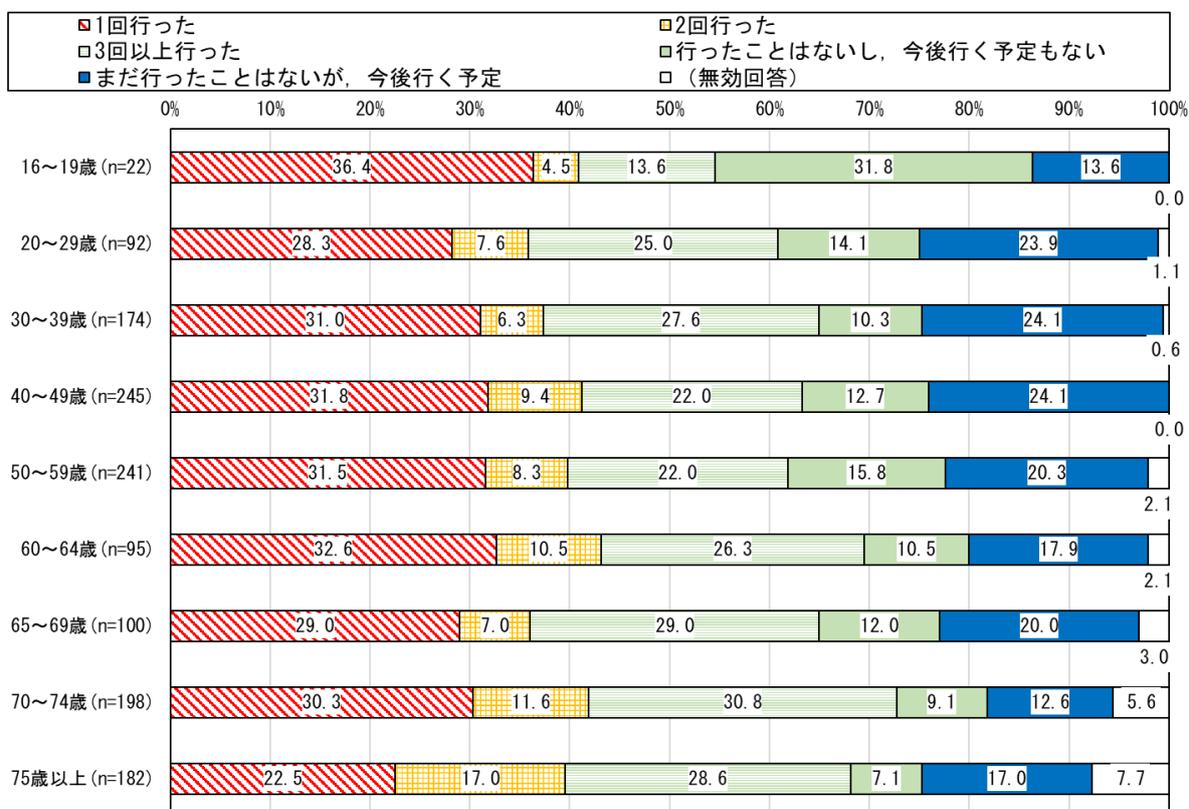
カ 味の素スタジアム(東京スタジアム)



キ 武蔵野の森総合スポーツプラザ



ク 深大寺（白鳳仏）



ケ 都立神代植物公園

